

新基地建設反対名護共同センターニュース

不要不急な工事は中止し コロナ対策に回せ！



入港する大型運搬船にパネルを掲げるカヌーチーム①。K9護岸付近で監視活動するカヌーチーム②。赤土を山積みした台船がK9護岸に着岸することに抗議するカヌーチーム③



民意を無視し、違法な工事は中止せよ！

抗議船・平和丸の仲本興真船長(写真)は、マイクで「不要不急、民意無視の違法で完成しない工事は中止しコロナ対策に回せ！」と訴えました。



ヘリ基地反対協・海上チームは12日、感染症対策をとって辺野古新基地建設現場で抗議船3隻とカヌー9艇で監視と抗議活動を展開しました。午前8時に辺野古を出航。8時半すぎ、大浦湾の長島付近の開口部から大型輸送船2隻が仕事を終えて出ていき、代わりに赤土を積んだ輸送船4隻が入ってきました。うねりの中でカヌーチームはパネルを掲げて「美ら海を壊すな！」と抗議。その後、弾薬庫下のK9護岸に移動。台船からダンプカーに次々と赤土を積み込む現場で監視。午前10時半、台船2隻のうち一隻が積み込みを終え、新しい台船と交換する場面でカヌーチームはフロートを超え、パネルを掲げ無言の抗議。直後、カヌーチームは海上保安庁職員に確保されゴムボートに乗せられ開口部で解放されました。このあとチームは抗議船に乗り、12時半に辺野古の浜に戻りました。

ヘリ基地反対協・海上チームが監視・抗議行動

コロナ対策の拡充を！ うりずんの会が政府へ要請

沖縄県選出の野党国会議員でつくる「うりずんの会」は9日、沖縄県の感染拡大が全国最多になっており、医療資源の提供、医師、看護師の派遣など具体的な対策を拡充するように政府に要請を行いました。



政府側に要請書を手渡す右端から屋良、赤嶺両衆院議員、伊波、高良両参院議員(提供・赤嶺室)

“やんばるの生き物が SOS”

宮城さん 弾圧にめげず SNS で発信

チョウ類研究家の宮城秋乃さんが6月4日、沖縄県警から米軍北部訓練場ゲート前に返還地の廃棄物をおき米軍の業務を妨げたとして家宅捜査を受け、パソコン、タブレット、カメラなどが不当に押収されました。しかし、その後も宮城さんは弾圧にめげず米軍の廃棄物で「やんばるの生き物の命が脅かされている」と SNS で告発を続けています。

世界遺産候補地に不発弾や放射性物質

政府が世界自然遺産登録で隠蔽しようとしている残留米軍廃棄物からやんばるの森の生き物たちを救ってください。(宮城さんの12日のツイッターから)



写真:世界遺産候補地に残る不発弾(空包、実弾、照明弾等)と放射性物質コバルト60使用電子部品で描かれたSOSの文字。2021年6月12日18時、北部訓練場返還地FBJヘリパッド跡から宮城さん投稿。

不屈館

6月の企画 ②

慰霊の日 映写会

6月23日(水) 午後1時開始 場所:不屈館
 予約はいりません、見たい映画の時間に入場できます

- ① 1時開始
「沖縄戦の証言」(35分)
17フィートの映像と戦争体験者の証言でつづる
- ② 2時開始
「私の沖縄戦体験から 古堅 実吉」
～目の前に戦(いくさ)がやってきた～(117分)
- ③ 4時開始
「米軍が最も恐れた男」(49分)
あなたはカメジローを知っていますか?
TBS、平成28年8月21日に放送されたテレビ版



不屈館入館料が必要。<大人 500 円、高校・大学生 300 円、中学以下・障がい者無料>